

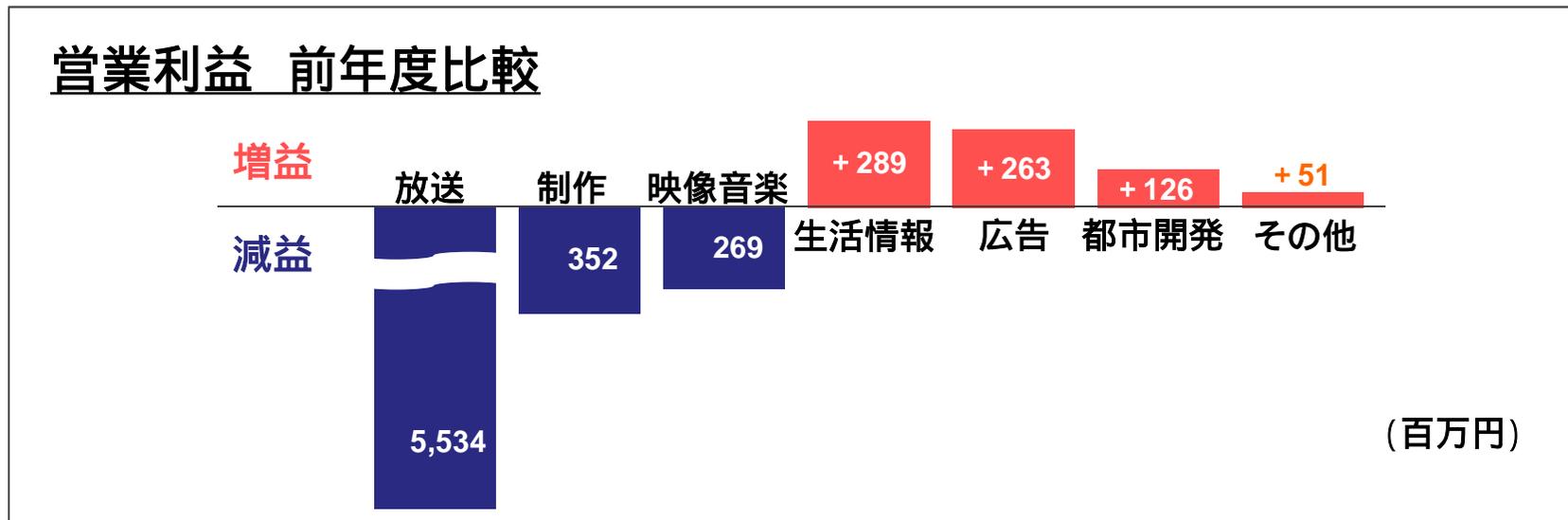
2013年度第2四半期 決算説明会

2013年11月8日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

上期 連結営業利益143億円 増収減益



フジテレビ

広告収入のマイナスで減収減益
映画、イベントのヒット作品が貢献

映像音楽

アニメ作品の大ヒットで増収
費用の先行等により減益

生活情報

ディノスの好調で増収
セシールは販売が伸びず

都市開発

資産開発事業でビル売却により
大きな売上

業績概要【上期】

(単位:百万円)

連結	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	307,239	304,809	0.8%	311,500	1.4%
営業利益	14,398	18,973	24.1%	16,200	11.1%
経常利益	15,598	27,302	42.9%	17,100	8.8%
当期純利益	6,194	18,046	65.7%	6,700	7.5%

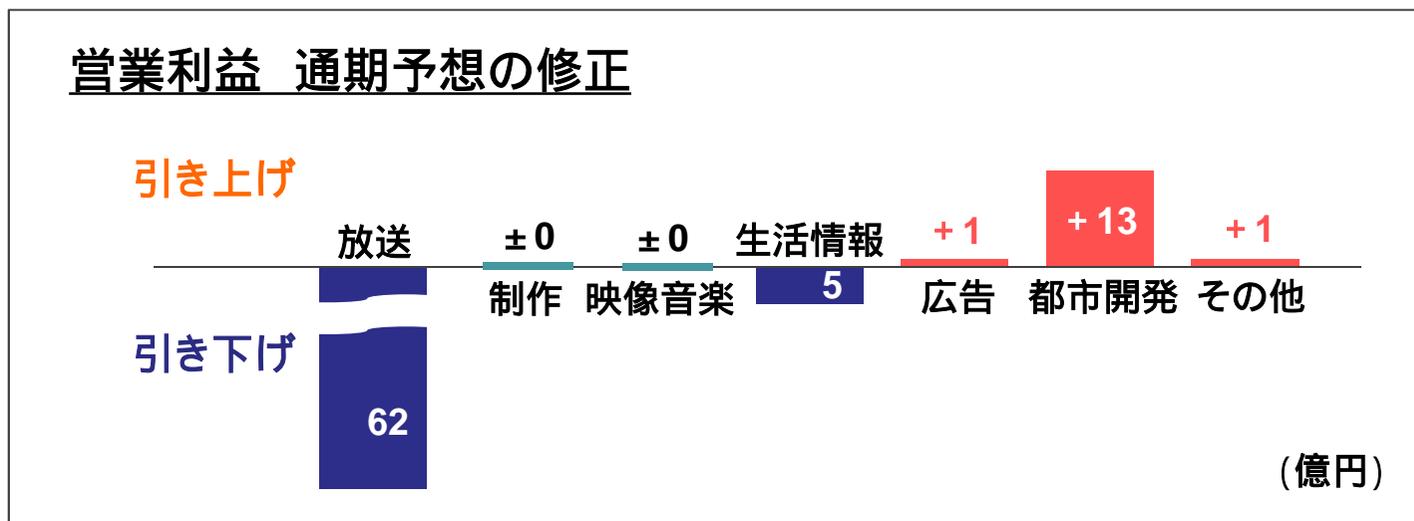
2012年度上期の経常利益及び当期純利益には、関西テレビ放送の株式取得に係る負ののれん発生益(68億円)が含まれます。

(単位:百万円)

フジテレビ	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	161,075	164,295	2.0%	164,100	1.8%
営業利益	8,167	13,370	38.9%	10,600	23.0%
経常利益	8,186	13,615	39.9%	10,800	24.2%
当期純利益	4,050	8,010	49.4%	5,600	27.7%

業績予想修正のポイント

連結営業利益 広告収入の見込み引下げを受け330億円へ



フジテレビ

広告収入の見込みを引き下げ
放送以外の事業は貢献を見込む

映像音楽

アニメヒット作品等の貢献を見込み、
下期の予想を上方修正

生活情報

引き続きディノスの好調を見込む
セシールのブランド強化へ、テコ入れ

都市開発

ビル賃貸収入の見込みを引き上げ
住宅、資産開発も見込み増

年間配当予想は4,400円 を維持

10月1日の株式分割(1:100)を考慮しない数字

2013年度 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	632,600	642,700	10,100	
営業利益	33,000	38,200	5,200	
経常利益	35,100	40,100	5,000	
当期純利益	18,100	20,900	2,800	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	318,000	327,400	9,400	
営業利益	18,000	24,200	6,200	
経常利益	18,000	24,300	6,300	
当期純利益	9,700	13,600	3,900	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前期比)
ネットタイム	4.6%	0.2%	5.4%	1.5%	
ローカルタイム	0.8%	0.1%	5.7%	5.2%	
スポット	2.7%	10.9%	1.7%	5.7%	
放送収入	0.9%	5.1%	3.7%	1.7%	

10月改編で視聴率が向上

7月～9月平均から10月改編後の改善

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
14:00	ドラマチックα 月曜～金曜 平均 +1.2%						
15:00					視聴の 流れ ↓		
16:00	ドラマチックα 月曜～金曜 平均 +1.5%						
17:00	Super NEWS 月曜～金曜 平均 +1.0%						
18:00							
19:00			新番組		新番組		新番組
20:00		世界行スズメ +4.2%		家族の裏事情 1.2%		教訓のスズメ +0.5%	
21:00							
22:00							

午後帯の視聴率が改善
全日視聴率向上に寄与

プライムタイムは20時台に
新番組を投入

2013年	7月～9月	10月～
G	10.0%	10.8%
P	10.2%	11.2%
全日	6.7%	7.4%

10月以後は11月6日までの数字

10月改編後は11月6日までの数字を使用

午後、夕方の帯番組は同時間で比較

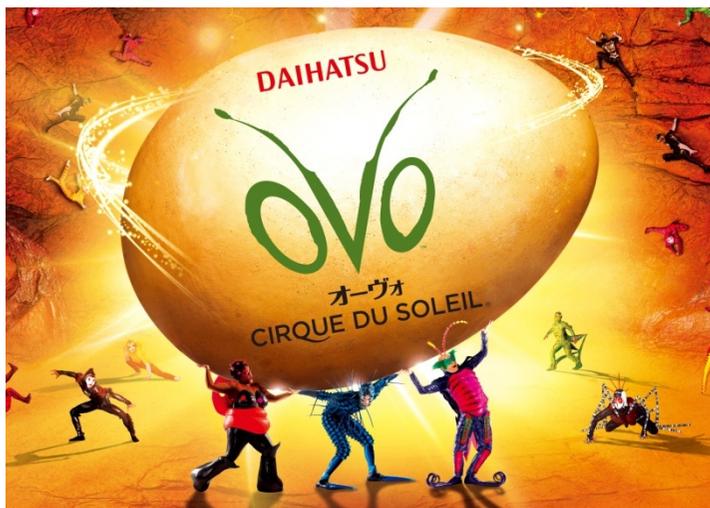
プライムタイムはレギュラー番組枠で比較(拡大を含む)

ビデオリサーチ調べ

イベント事業

シルク・ドゥ・ソレイユ 「OVO」(オーヴォ)

2014年2月12日 東京公演スタート
大きな収益貢献を期待



注目の湾岸エリア「お台場 ビッグトップ」で開催
つづいて大阪、名古屋、福岡、仙台へ

映画事業

2013年 邦画実写興行収入
1位、2位、3位を独占

1位	真夏の方程式	32億6千万
2位	映画 謎解きはディナーのあとで	32億1千万
3位	そして父になる	29億3千万

11月6日現在

有料配信、DVD販売等が好調
前年度の大ヒット作品の二次利用が
引き続き収益貢献



「清須会議」

11月9日(土)公開

笑いと驚きとドラマに満ちた
全く新しい歴史エンタテインメント!
原作と脚本と監督 三谷幸喜
出演:役所広司 大泉洋 小日向文世
佐藤浩市ほか

めちゃイケ 発の連動プロジェクト

めちゃ×2 エルンでるっ!



めちゃユル

番組スピンオフの
配信オリジナル
無料・生配信

ガリタ食エスト

スマートフォン向け
無料ゲーム



ガリタマップ

番組で紹介した
店を掲載
無料アプリ

めちゃユル

有料配信
フジテレビオンデマンド

地上波番組



音楽配信

番組関連楽曲

めちゃイケ
サービスエリア
×EXPASA足柄
東名高速に開店



オリジナルフードメニュー
限定グッズの販売好調

オリジナルグッズ

ガリタ食堂認定グッズ
フジテレビeショップ等で



YouTubeと協業



「オカザイル」

DVDが大ヒット

「劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」

「ノイタミナ」枠発
劇場版映画がヒット
興行収入10億円超え



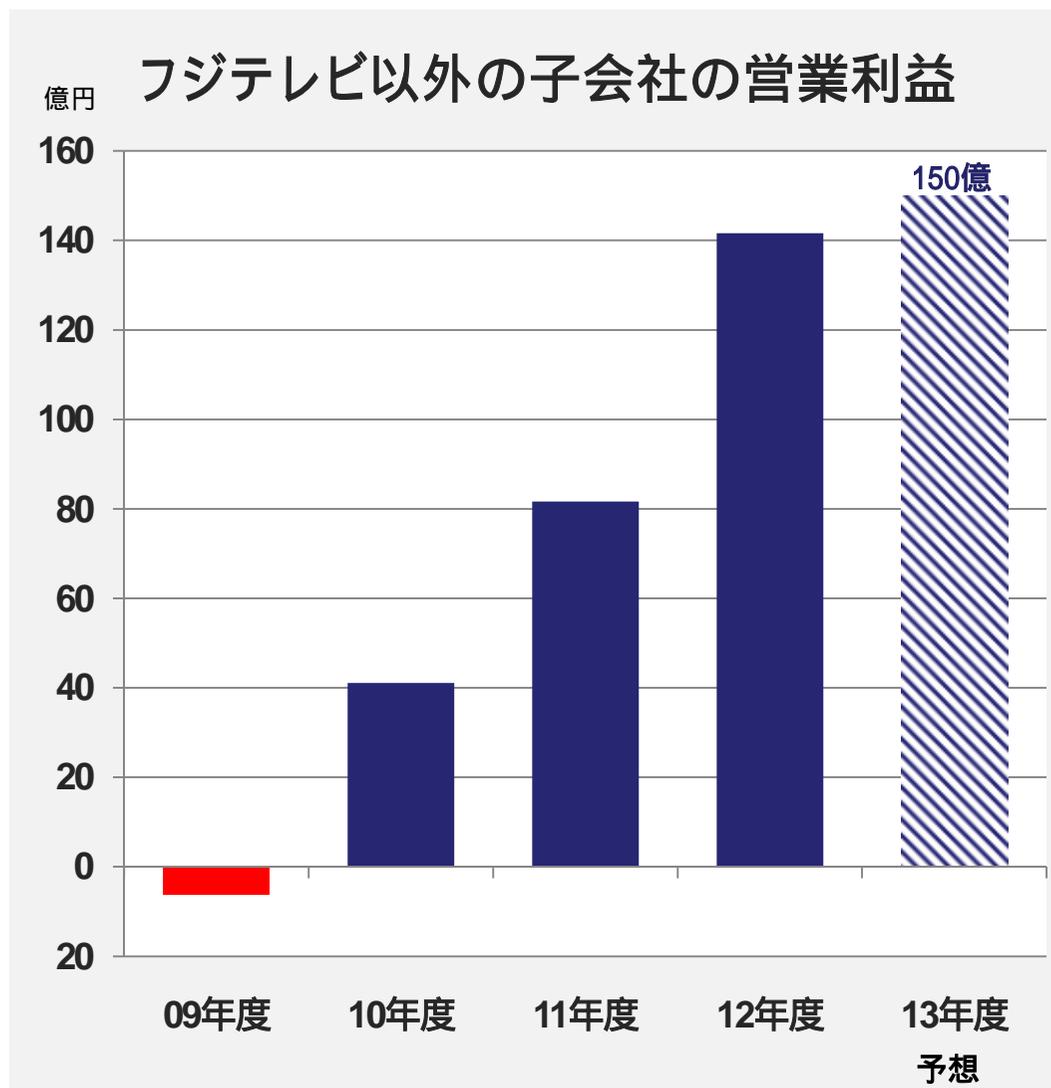
フジテレビ開局55周年記念
アニメ「サザエさん」放送開始45周年記念
『ありがとう45周年！
みんなのサザエさん展』
全国30都市以上で開催

「ビストロSMAP」

セブン & アイと共同開発
コラボメニューを全国で展開



フジテレビ以外の子会社の収益が拡大



連結営業利益と
フジテレビ営業利益の差引額

BSフジ

2012年度
営業利益実績 **16億**

制作事業

2013年度
営業利益予想 **24億**

映像音楽事業

2013年度
営業利益予想 **26億**

生活情報事業

2013年度
営業利益予想 **20億**

都市開発事業

2013年度
営業利益予想 **48億**

生活情報 (ディノス・セシール)

7月に合併、一層の体質強化を進める
積極的な販促等で、売上規模の拡大と、
利益率向上を図る

ディノス

テレビ通販、カタログ通販ともに販売好調



DAMA collection



dinos with

各カタログの提案型の商品展開が成功



セシール 秋から
新TVCMを投入

セシール

販売が伸び悩み

ブランド強化へTVCM等を積極活用
新商品の開発・投入を促進

若い層をターゲットとする
「イメージ」を取得

(13年9月)

顧客層が拡大



映像音楽 (ポニーキャニオン)

幅広い収益源の獲得へ、
製作への参画・出資、権利取得を強化

映画、ネット配信、MD、ライセンス、
放送権販売等を拡充

自社製作の「進撃の巨人」が大ヒット



DVDや楽曲CDほか、
幅広い収益を獲得

「進撃の巨人」
ブルーレイディスク

都市開発 (サンケイビル)

旗艦ビル(大手町、大阪)を支える、
収益性の高い中規模ビルの充実等を図る

賃貸用レジデンスを継続的に開発・取得

住宅事業は、好調なマンション販売の
規模拡大を目指す



ダイバーシティ東京へ出資
13年度から収益貢献

番組配信 フジテレビ・デジタル事業

スマートフォン&タブレット向けが成長、
番組配信事業の柱に

主力のドラマの見逃し配信に加え、
バラエティ、PayTVオリジナル番組等も
タブレット型端末での利用拡大に期待

エフ・アイ・メディア企画

アジアのメディア企業と連携

テレビ番組の制作、放送を核に、
音楽著作権ビジネス、通販ビジネスの
新規事業展開にチャレンジ

ゲーム フジテレビ・デジタル事業

内製のオリジナルゲームが収益貢献

新作「ゲゲゲの鬼太郎 妖怪横丁」

16万ダウンロード
(9月リリース)



3DSゲーム「戦闘中」に製作投資

受注数 31万本の大ヒット

11月6日現在

フジ・スタートアップ・ベンチャーズ

戦略投資を実施、グループ各社とも協業

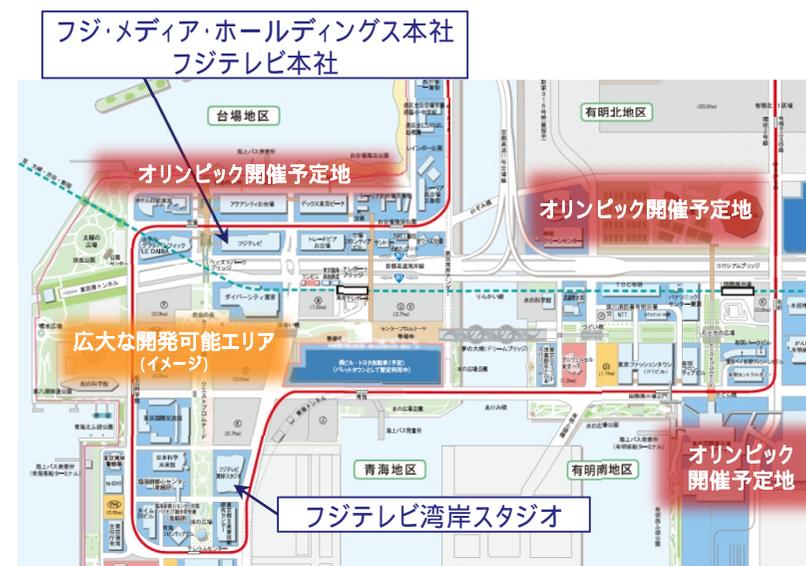
ゲームやアプリの開発、情報サービス等の分野で
新たな事業領域の開拓を目指す

政府の国家戦略特区の提案募集に 台場地区の国際観光拠点整備を提案

2013年9月 フジテレビなど4社 共同提案

台場の開拓者として大型イベント等を 続々と展開へ

さらなる活性化へ、台場エリアの魅力を継続的に発信
フジテレビ「2020 お台場ドリームプロジェクト」がスタート



(ベースの地図: 東京都港湾局資料より抜粋)

音楽と連動する大規模なイルミネーション



2013年12月開始予定

台場エリアのランドマークである本社屋を活用、
東京都の「臨海副都心MICE拠点化推進事業」に参加

シルク・ドゥ・ソレイユ 「OVO」(オーヴォ)

2014年2月開幕

本社屋イベント「お台場合衆国」

2013年夏 420万人を動員

参考資料

セグメント別業績【上期】

	売上高					営業利益				
	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率	前回予想	増減率	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率	前回予想	増減率
放送	173,714	176,802	1.7%	176,500	1.6%	9,149	14,683	37.7%	11,700	21.8%
制作	25,233	25,734	1.9%	23,900	5.6%	1,292	1,645	21.5%	1,000	29.2%
映像音楽	30,465	28,169	8.2%	30,400	0.2%	942	1,212	22.3%	1,300	27.5%
生活情報	62,379	61,831	0.9%	63,800	2.2%	275	565	-	0	-
広告	20,449	18,771	8.9%	20,200	1.2%	178	85	-	0	-
都市開発	17,974	15,867	13.3%	17,900	0.4%	2,547	2,420	5.2%	1,900	34.1%
その他	13,174	12,913	2.0%	12,700	3.7%	424	372	13.8%	100	324.1%
調整額	36,152	35,280	-	33,900	-	139	711	-	200	-
連結	307,239	304,809	0.8%	311,500	1.4%	14,398	18,973	24.1%	16,200	11.1%

(主な連結会社)

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス、協同広告
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

業績概要【第2四半期】

(単位:百万円)

連結	2013年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減率
売上高	157,549	153,737	2.5%
営業利益	6,485	4,982	30.2%
経常利益	6,092	5,311	14.7%
当期純利益	3,118	2,797	11.5%

(単位:百万円)

フジテレビ	2013年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減率
売上高	80,436	83,124	3.2%
営業利益	1,679	2,776	39.5%
経常利益	1,737	2,863	39.3%
当期純利益	898	1,627	44.8%

フジテレビ 売上高・営業費用内訳

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
放送事業収入	130,882	139,234	6.0%
放送収入	114,445	122,341	6.5%
その他放送事業収入	16,436	16,892	2.7%
その他事業収入	30,193	25,061	20.5%
売上高合計	161,075	164,295	2.0%
放送事業原価	87,541	89,002	1.6%
その他事業原価	23,918	20,197	18.4%
販売費・一般管理費	41,448	41,725	0.7%
営業利益	8,167	13,370	38.9%

フジテレビ タイム・スポット収入

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期	増減率	2013年度 上期	増減率
ネットタイム	27,531	7.8%	54,051	6.1%
ローカルタイム	3,659	10.3%	7,164	10.2%
スポット	24,388	0.3%	53,230	6.3%
放送収入合計	55,580	4.9%	114,445	6.5%

スポット収入業種別動向 2013年7月～9月 管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比	業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	12.6%	14.1%	10.6%	流通・小売業	4.3%	5.9%	26.1%
通信	10.6%	9.1%	16.9%	事務・精密・光学機器	4.3%	6.4%	32.4%
自動車・関連品	8.9%	6.4%	40.0%	アルコール飲料	4.1%	3.4%	21.1%
エンタテインメント	8.8%	8.8%	0.8%	衣料・身回品・雑貨	3.7%	5.0%	26.2%
非アルコール飲料	8.8%	7.0%	26.0%	交通・レジャー・観光	2.9%	3.3%	13.1%
外食・各種サービス	8.6%	7.3%	18.3%	不動産・住宅設備	2.0%	2.9%	29.0%
食品	7.9%	8.3%	3.7%	家電・AV機器	0.8%	0.8%	5.3%
金融・保険	6.0%	4.3%	38.9%	エネルギー・機械	0.1%	0.4%	58.9%
医薬品・医療用品	4.4%	5.9%	23.7%	その他	1.2%	0.7%	66.5%

フジテレビ 番組制作費

(単位:億円)

	2013年度	2012年度	増減率
第1四半期	241	235	2.5%
第2四半期	247	257	3.9%
上期	488	492	0.8%
第3四半期		253	
第4四半期		247	
下期		501	
通期		993	

自社制作番組及び
購入番組の直接費

その他事業

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減額
その他事業収入	30,193	25,061	5,131
イベント	12,810	6,617	6,193
映画	5,657	6,497	840
ビデオ	3,059	2,908	151
MD	3,711	4,131	419
デジタル	2,904	2,197	707
その他	2,048	2,709	660

その他放送事業

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減額
その他放送事業収入	16,436	16,892	456
番組販売	9,145	9,382	236
CS放送・その他	7,290	7,510	219

セグメント別業績予想

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	3,462	3,551	89	199	261	62
制作	500	490	10	24	24	0
映像音楽	606	600	6	26	26	0
生活情報	1,373	1,394	21	20	25	5
広告	402	412	10	2	1	1
都市開発	419	408	11	48	35	13
その他	264	265	1	6	5	1
調整額	700	693	-	5	5	-
連結	6,326	6,427	101	330	382	52

主な連結会社

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ	広告	クオラス、協同広告
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール	都市開発	サンケイビル
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版	その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社		

ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	7,277	8,039	9.5%
営業利益	228	256	11.0%
経常利益	239	336	29.1%
当期純利益	185	317	41.6%

ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	23,575	21,765	8.3%
営業利益	382	814	53.0%
経常利益	558	887	37.1%
当期純利益	318	507	37.1%

BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	6,448	5,759	12.0%
営業利益	688	979	29.7%
経常利益	735	999	26.5%
当期純利益	443	720	38.5%

ディノス・セシール(生活情報事業) (単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	54,280	54,000	0.5%
営業利益	110	1	-
経常利益	153	25	503.0%
当期純利益	121	2,712	-

2013年7月の合併前は、ディノス、セシール(単体)、フジ・ダイレクト・マーケティングの合計

クオラス(広告事業) (単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	19,203	17,542	9.5%
営業利益	180	7	-
経常利益	190	7	-
当期純利益	97	39	-

サンケイビル(都市開発事業) (単位:百万円)

	2013年度 上期	2012年度 上期	増減率
売上高	15,056	12,026	25.2%
営業利益	3,426	2,093	63.7%
経常利益	2,969	1,599	85.7%
当期純利益	1,590	991	60.5%

年間配当予想は4,400円を据え置き

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年間
2013年度(予想)	2,200	2,200	4,400
2012年度	2,200	2,200	4,400
2011年度	800	2,800	3,600
2010年度	800	1,000	1,800

10月1日の株式分割(1:100)を考慮しない数字

設備投資計画

(単位:億円)

	2013年度		2014年度 通期 (予想)	
	上期 (実績)	通期 (予想)		
設備投資額	連 結	163	334	255
	フジテレビ	24	84	94
	都市開発事業	108	185	144
	フジ・メディアHD	2	5	4
減価償却費	連 結	97	207	216
	フジテレビ	51	106	105
	都市開発事業	16	38	39
	フジ・メディアHD	13	25	25

P. 8 : ©2013 フジテレビ 東宝
P. 9 : ©フジテレビジョン
P. 9 : ©フジテレビジョン・NEXCO中日本
P. 9 : ©2013 YouTube, LLC
P. 9 : ©ANOHANA PROJECT
P. 9 : ©長谷川町子美術館
P. 9 : ©フジテレビ・関西テレビ
P.13 : ©水木プロ / フジテレビ